

徳目朝礼

「徳目」には



があります

「13の徳目」を使った朝礼のメリット

「13の徳目」コーチング型朝礼を行うことで、コミュニケーションに関する次のような能力が高まります。個々の能力を高める場として、朝礼を効果的に活用しましょう。

1. 考える力がつきます

ふだん何気なくやっている仕事でも、「毎週の質問」を考えることで仕事の目的や意味、手順、仕事と仕事の関係などを考えることができます。

さらに仲間の考えを聞くことで、自分の仕事に対する考え方を振り返る機会となります。

2. 伝える力を高めることができます

「考えること」とそのことを「相手にうまく伝えること」とは大きく違います。

考えることは自分一人でもできますが、相手にうまく伝えるとなると相手があることですから、非常に難しい問題です。

相手に伝えることを目的に発表することで、伝える能力を高めることができます。

3. 聴く力(傾聴力)が高まります

人の発表を聴くことで、傾聴力を高めることができます。

話している内容以外にも、発表者の立場、役割、価値観(何を大切にしているか)などを想像しながら聴きましょう。

人の話を要約することを意識して聴くことで傾聴力はさらに高まります。

4. 要約する力が養えます

要約するということは、発表内容の要点をつかんで簡潔に話すことです。

発表者が伝えたいことは何かを聴きとり、要約し、発表する能力は仕事をする上においてもとても重要な能力です。

5. 感謝する力が強くなります

感謝できる能力は生まれつきのものではありません。

謙虚さのあらわれであり、磨けば光る能力です。

感謝できる人のもとには良いことが巡ってきます。

身の回りの感謝を日々見出すことで、「あたりまえ」だと思える気持ちを「ありがたい」という気持ちに切りかえましょう。